

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	六甲アイランド道路嵩上げ工事（その7）
工事概要 （当初）道路嵩上げ工 一式（道路延長：286m、車道舗装：6,150m ² 、歩道舗装：2,240m ² ） ヤード整備工 一式（ヤード舗装：8,000m ² 、盛土量：3,700m ² 、重力式擁壁：167m） （変更）道路嵩上げ工 一式（道路延長：286m、車道舗装：6,150m ² 、歩道舗装：2,240m ² ） ヤード整備工 一式（ヤード舗装：8,000m ² 、盛土量：3,700m ² 、重力式擁壁：167m） 工事期間 （当初）令和7年3月4日～令和8年1月30日 （変更）令和7年3月4日～令和8年3月31日(60日間延長)	

契約変更の理由 ① 工事区域内に支障物（大型土のう 200 個、仮設ポンプ施設、万能塀等）を確認し、各管理者と当該支障物の取扱について調整した結果、撤去（ポンプ施設）又は移設（大型土のう、万能塀）する必要が生じた。 ② 本工事区域の道路はトレーラ等の港運関係車両が輻輳し且つ荷役待機車両による行列が発生するため、地元（周辺港運業者）と協議を行った結果、分割施工及び交通誘導員の配置を増加する必要が生じた（2 人／日→5 人／日）。また、当初は全面通行止めを想定していたが、地元協議で分割施工となり、工事期間の増（5 か月→8 か月）による交通誘導員の数量が増加した。 ③ 道路に隣接する電気室・公共トイレ等は、当初設計では雨水処理を表面排水と既設排水施設で計画していたが、各管理者との協議の結果、排水能力を向上させるため側溝等の排水施設を新たに設置することとなった。 ④ 本工事区域と隣接するコンテナヤードのソーラスフェンスの嵩上げは、有刺鉄線をフェンス上部に追加する予定だったが、コンテナヤードの管理者と協議の結果、道路嵩上に影響するソーラスフェンスのやり替え及びフェンス高さの変更、既設振動センサーなどの保安設備の設置を行う必要が生じたため、増工となった。 工期延長の理由 ヤード部隣接地で行われている国土交通省のヤード嵩上げ工事により、当該工事区域内で作業する必要が生じ、施工時期の調整や施工内容の見直し（基礎地盤嵩上、プレキャスト擁壁等）に時間を要しているため、60 日の工期延長が必要となった。
--